

指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

1 公の施設の概要について

施設の概要	名称	リバーサイドパークーの谷
	所在地	東京都あきる野市引田776
	所管課	観光まちづくり推進課観光まちづくり推進係
指定管理者	名称	一般社団法人 あきる野市観光協会
	所在地	東京都あきる野市館谷台16番地
	業務内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 施設の利用等に関すること <ul style="list-style-type: none"> ・施設利用の受付業務 ・器具類の貸出し業務 2 環境衛生協力費等の徴収に関すること <ul style="list-style-type: none"> ・施設利用者が施設内に自動車等を持ち入れる際の環境衛生協力費の徴収業務 ・器具類等の貸出し料の徴収業務 3 施設の維持管理に関すること <ul style="list-style-type: none"> ・施設の清掃業務 ・施設の軽微な修繕に関する業務 4 施設の利用促進を図るための企画実施に関すること <ul style="list-style-type: none"> ・各種イベントの支援業務 ・施設の見学に関する業務 ・広告・宣伝業務 ・施設利用者に対する意識調査の実施業務
	ホームページ URL	http://www.akirunokanko.com/?p=3975
	指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日

2 施設の利用状況等について

項目	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
開館等日数(日)	309	301	171	0	218
利用者(来客者)数(人)	2,644	1,820	1,204	0	616
前年度比(人)	△182	△824	△616	△1,204	616
前年度比(%)	93.6	68.8	66.2	0	—
利用料金(売上)合計(千円)	2,446	2,487	1,570	0	1,316
前年度比(千円)	△267	41	△919	△1,570	1,316
前年度比(%)	90.2	101.7	63.1	0	—

3 施設の収支状況について

(単位：千円)

項目	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
収入	指定管理料	0	0	0	0	
	使用料収入(売上)	1,901	1,881	1,170	0	535
	自主事業収入	0	0	0	0	0
	その他の収入	545	606	399	0	780
	計	2,446	2,487	1,570	0	1,316

支 出	人件費	2,711	2,535	1,190	374	1,198
	維持管理経費	368	261	542	358	308
	自主事業 関係経費	0	0	0	0	0
	その他の支出	632	648	845	155	134
	計	3,711	3,444	2,576	887	1,640
収支（収入－支出）		△1,266	△958	△1,007	△887	△324

※数字の単位未満は、四捨五入しているため、内訳の計が合計と一致しない場合があります。

4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート（実施時期や具体的な方法など）
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者に対し、口頭で利用状況等を確認している。 ・電話等による予約の際には、新規利用者かリピーター、また、施設利用に当たっての要望などを聞いている。
利用者から寄せられた意見・苦情及び対応状況
<ul style="list-style-type: none"> ・静かな環境でバーベキューをしながら川遊びを楽しみたいという声が多いことから、事故防止対策も踏まえ、積極的な環境整備に取り組んでいる。 ・施設までのアクセスがわかりにくいことから、案内看板を増やしてもらいたいという意見があるため、今後、新たな案内看板作成等について検討していく。
利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など（取組の内容、効果など）
<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校等の課外授業や地域事業に対して施設を貸し出すなど、地域貢献に努めている。 ・鉄板等のレンタル用品を洗わずに返却できる仕組みや、地域事業者との連携による食材の提供など、気軽にバーベキューを楽しめる施設として利用者のサービス向上に努めている。 ・調理場など人が密集する場所については、飛沫防止用アクリル板や手指の消毒液、石鹸などを通常よりも多く設置し、感染防止対策を継続的に行っている。 ・地元事業所によるリパークリール活動に積極的に参加し、環境保全に取り組んでいる。

5 経費削減のための取組

具体的な取組内容
業務に支障のない範囲で節電と節水に努めている。

6 指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価
<p>令和元年台風19号被害からの復旧工事が完了し、営業を再開する予定であったが、新型コロナの感染拡大に伴う臨時休業となり、利用者数は年間計画に対して大幅に減少した。このような状況下でも、人件費や施設内整備費などの経費削減に取り組みながら、施設の安全管理やサービスの向上に努めた。利用者数減少の課題については、新たなニーズに合った利用形態等の改革やサービスの改善、PR方法などを検討した。また、他施設との差別化を図るため、バーベキューとともに安全に川遊びもできる施設内整備や環境づくりを行い、今後、新規利用者及びリピーターの増加を図っていく。</p> <p>今後も、利用者に安心・安全のサービスを提供できるよう努力していく。</p>

7 所管課による総合評価（太枠にS～Bの3段階で評価を記入）

市民サービスの向上
<p>新型コロナ等の影響による臨時休業中においても、施設の整備やメンテナンスを行い、環境保全や近隣住民の生活環境に配慮した取組を行っている。</p> <p>また、地域事業者との連携や団体への施設の貸し出し、地域活動への積極的な参加など、地域貢献にも力を入れている。</p>

経費削減の取組	
人件費や施設内整備費用などの経費削減に努めている。	
業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価	
施設へのアクセス、誘客方法等の課題解決に努めるとともに、本施設の魅力である自然環境を積極的にPRし、収入の確保を実現してもらいたい。	
総合評価	A

※評価基準

- S：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等よりも優れた指定管理業務を行っている。
- A：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B：モニタリングチェックシートにおいて「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。